

1 令和7年度 鹿児島市あいご会連合会事業報告

(1) 総括

令和7年度も「みんなが楽しむあいご会」のスローガンのもと、楽しいあいご会活動の推進に取り組んできました。各校区やブロックではさまざまなあいご会活動が展開されました。

あいご新聞やあいご誌では「子どもが主役のあいご会」を特集に組みました。子どもたちが集まり、子どもたちが遊び、子どもたちが笑う、そんな場所があいご会です。原稿作りにも子どもたちに関わってもらうようにしました。子どもたちの活躍している姿をあいご新聞やあいご誌で紹介できました。

連合会主催行事として、総会、KYT 指導者講習会、理事等役員研修会を予定通り実施しました。理事等役員研修会では、春山校区と谷山校区の事例発表でした。春山校区は研究公開や校区スポーツ大会等での中学生の活躍を、谷山校区は子ども会大会でのリーダーの活躍を紹介していただきました。その後のグループ協議では「子どもが主役のあいご会～子どもリーダーをどう育て、活躍する場面をどう作り出すか」というテーマのもと、熱心な話し合いがなされました。

また、あいご会標語コンクールを実施したところ、129点の応募がありました。春山小1年の川畑纏さんの「きらきらのえがおつながるあいご会」が最優秀賞に選ばれました。今後、あいご会活動の広報に活躍することが期待されます。

2月には松原校区と中洲校区であいご会連合会委嘱研究公開が開催されました。松原校区は「地域の宝物～ひとりひとりを大切に、これからのあいご会～」という研究テーマのもと、城山登山、せごどんのえんこなど伝統的行事とバスケットボール教室のような新たな取組を紹介してくれました。中洲校区は「地域で育むダイヤの原石～なりたい自分をかながえられるすなおな子ども～」という研究テーマのもと、おはら祭りへの出演など単位あいご会の活動や校区あいご会の餅つきやお楽しみ会など活動報告がなされました。

(2) 本年度の重点及び成果・課題

重点	成果と課題
① みんなが楽しむあいご会の推進	・スローガンの紹介 ・あいご会紹介チラシの作成と活用
② さつまっ子育成事業の応募拡大	・モデル推進校区の設定（10校区） ・モデル6校区、一般19校区の申請
③ あいご会標語コンクールの実施	・35校区から129点応募 ・最優秀賞・優秀賞・特選・入選の決定と紹介
④ さつまっ子の誓いの普及啓発	・「ひろがるん」を掲載したさつまっ子の誓いを子どものいる家庭に配付
⑤ 広報啓発の工夫	・ホームページに各校区あいご会や単位あいご会、ブロック活動を紹介（お知らせ24件）
⑥ あいご会手引きの配付	・各校区あいご会、単位あいご会の新役員へ配付
⑦ ブロック事業の内容・方法等の工夫	・各ブロックの活動紹介をホームページで紹介 ・混成チームを作り、交流を深める。

(3) 各専門部の主な活動

総務部	・令和7年度決算予定に伴う令和8年度予算について検討。(2月) ・令和8年度行事等について検討(2月)
研修部	・理事等役員研修会開催 会場準備、運営(10月)
広報部	・あいご新聞の発行(企画・内容検討・校正など) ・あいご誌の発行(企画・内容検討・校正など)
育成部	・あいご会標語コンクールの募集と審査(10月) ・表彰式(11月最優秀賞、優秀賞、受賞者)

(4) その他(令和6年度からの変移)

項 目	令和6年度	令和7年度	増減	
単位あいご会数	576	540	-36	
あいご会加入戸数	129,785戸	122,245戸	-7,540戸	
子ども会員 数	幼児	2,708名	2,316名	-392名
	小学生	22,043名	18,942名	-3,101名
	中学生	6,440名	5,732名	-708名
安全保険加入者	37,961名	34,551名	-3,410名	
保険金支払い件数	4件	5件	+1件	
見舞金支給件数	2件	2件	0	